

報道機関各位

令和6年3月22日
北九州市環境局

「世界初！水素を燃料とする洋上風車作業船の運航実証」を響灘で実施！ 日本財団が記者会見を開催します

本市では、2050年ゼロカーボンシティを宣言するとともに、2030年度までに温室効果ガスを47%以上削減（2013年度比）する目標の達成に向け、脱炭素社会の実現に向けた取組を産学官連携の下で推進しています。

この度、公益財団法人日本財団は、「ゼロエミッション船プロジェクト」において開発された「水素を燃料とする洋上風車作業船の世界初の実証実験」を響灘沖で行います。また、実証実験後、同財団が主催する船内内覧会・乗船体験及び記者会見が開催されますので、お知らせいたします。

記者会見には、地域の代表者として北九州市長が出席し、ご挨拶させていただきます。ぜひ、ご取材いただきますようお願いいたします。

記

1 日時

令和6年4月4日（木）12:00-14:30

- ・ 船内内覧会・乗船体験 12:00-13:00
- ・ 記者会見 13:00-14:30（WEB配信あり）

2 場所

船内内覧会・乗船体験：砂津棧橋（北九州市小倉北区浅野3-9-1）

記者会見：北九州国際会議場1階イベントホール（北九州市小倉北区浅野3-9-30）

3 実証実験・記者会見の詳細

- ・ 詳細は添付資料をご参照ください。
- ・ 取材希望の方は、令和6年4月2日（火）12時までに事前申込が必要です。
※申込については別添、日本財団リリース資料をご確認ください。

【問合せ先】

北九州市の地球温暖化対策について
環境局グリーン成長推進課
担当：福田、渡辺
TEL：093-582-2286

【問合せ先】

船内内覧会・記者会見について
公益財団法人日本財団
（添付資料参照）